



2024年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年3月15日

上場会社名 株式会社クロスフォー 上場取引所 東
コード番号 7810 URL <https://crossfor.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土橋 秀位
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山口 毅 (TEL) 057-008-9640
四半期報告書提出予定日 2024年3月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期第2四半期の連結業績(2023年8月1日~2024年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	1,635	8.8	△41	—	△36	—	△35	—
2023年7月期第2四半期	1,503	0.3	△108	—	△111	—	△119	—

(注) 包括利益 2024年7月期第2四半期 △34百万円(—%) 2023年7月期第2四半期 △119百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第2四半期	△2.10	—
2023年7月期第2四半期	△7.07	—

(注) 当第2四半期連結累計期間、2023年7月期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第2四半期	5,059	1,760	34.1
2023年7月期	5,259	1,807	33.7

(参考) 自己資本 2024年7月期第2四半期 1,724百万円 2023年7月期 1,772百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期	—	0.00	—	0.75	0.75
2024年7月期	—	0.00	—	—	—
2024年7月期(予想)	—	—	—	0.35	0.35

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年7月期の連結業績予想(2023年8月1日~2024年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,400	13.1	50	—	34	—	30	—	1.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年7月期2Q	17,745,000株	2023年7月期	17,745,000株
② 期末自己株式数	2024年7月期2Q	798,081株	2023年7月期	798,081株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年7月期2Q	16,946,919株	2023年7月期2Q	16,906,810株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年8月1日~2024年1月31日)の連結業績は、売上高が16億35百万円(前年同期比8.8%増)、営業損失が41百万円(前年同期は営業損失1億8百万円)となりました。これは主にタイ、インドを中心にDancing Stone(※1)作成用パーツやテニスチェーン(※2)の販売が好調だったことで、海外売上高が大幅に増収増益となったこと、一方で国内売上高は主要取引先である通販チャネル業者、大手小売店の販売不振の影響を受けDancing Stone製品の販売が伸び悩み、他チャネル及び製品で拡販を図ったものの挽回に至らなかったことによります。

売上総利益率は利益率の高い海外売上高比率が伸長したことにより、前年同期比で4.2ポイント改善し33.6%となりました。

売上高販管費比率は、前年同期に比して0.5ポイント改善し、36.1%となりました。これは当第2四半期連結会計期間より新基幹システムの減価償却を開始したこと及び海外展示会への出展を加速した費用の増加を、他経費の抑制及び売上高の増加で補ったことによります。

営業外収益は、前年同期に比して為替差益が5百万円増加したこと等から合計で19百万円となりました。営業外費用は、支払利息が前年同期程度であったこと等から合計で14百万円となりました。

この結果、経常損失は36百万円(前年同期は経常損失1億11百万円)、税金等調整前四半期純損失は36百万円(前年同期は税金等調整前四半期純損失1億11百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は35百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億19百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、前年同期に比して全ての段階利益において改善したものの、黒字化を達成することができませんでした。しかしながら、これまで進めてきた施策は着実に成果を上げており、当社グループがグローバルで唯一無二のジュエリー・アクセサリブランドであり続け、未来に向けて着実に成長していくため、以下の施策を継続して実施していきます。

- 1) 世界中のブランドと共生できるオリジナル製品の開発・セラミックアートシリーズの開発
- 2) グローバル拡販の加速・北米市場の深耕
- 3) デジタルトランスフォーメーションの推進
- 4) 事業の拡大とサステナビリティへの取組み

※1 「Dancing Stone」とは、当社の特許技術により宝石に穴をあけることなく、宝石を揺らすことのできる宝石のセッティング方法であります。

※2 「テニスチェーン(テニスプレスレット)」とは、ダイヤモンドがライン状に留められたチェーン(プレスレット)の総称であります。

なお、当社グループの事業セグメントは、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1億99百万円減少し、50億59百万円となりました。これは主に、商品及び製品が1億92百万円減少、固定資産が50百万円減少しましたが、現金及び預金が25百万円増加、受取手形及び売掛金が27百万円増加したこと等によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億52百万円減少し、32億99百万円となりました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定を含む)が114百万円減少、短期借入金が46百万円減少、社債(1年内償還予定含む)が27百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が32百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ47百万円減少し、17億60百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失35百万円を計上したこと、期末配当12百万円を行ったこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ16百万円増加し、6億1百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュフロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、2億27百万円(前年同四半期は1億67百万円の支出)となりました。これは主に、減価償却費48百万円、棚卸資産の減少額1億77百万円、未払又は未収消費税等の増加52百万円等の増加要因があったものの、税金等調整前四半期純損失36百万円等の減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュフロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、21百万円(前年同四半期は90百万円の支出)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出21百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュフロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、2億円(前年同四半期は1百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入金の借入・返済による収支114,766千円の減少、短期借入金の返済による46百万円減少、社債の償還による27百万円、配当金の支払額12百万円の減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年9月14日に公表いたしました「2023年7月期決算短信」における通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	596,844	622,240
受取手形及び売掛金	501,765	528,886
商品及び製品	1,336,646	1,144,467
仕掛品	264,820	272,600
原材料及び貯蔵品	701,161	709,600
その他	166,238	108,985
貸倒引当金	△32,451	△943
流動資産合計	3,535,024	3,385,837
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	894,384	873,894
土地	331,094	331,094
建設仮勘定	20,868	574
その他(純額)	78,938	85,041
有形固定資産合計	1,325,286	1,290,604
無形固定資産	216,844	207,597
投資その他の資産		
長期貸付金	8,281	7,161
その他	169,172	166,819
貸倒引当金	△316	△2,954
投資その他の資産合計	177,137	171,025
固定資産合計	1,719,268	1,669,227
繰延資産		
社債発行費	5,361	4,620
繰延資産合計	5,361	4,620
資産合計	5,259,654	5,059,685

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	83,015	115,444
短期借入金	530,000	484,000
1年内償還予定の社債	54,000	54,000
1年内返済予定の長期借入金	504,728	605,449
未払法人税等	7,422	6,215
賞与引当金	—	2,656
その他	73,216	77,431
流動負債合計	1,252,382	1,345,197
固定負債		
社債	149,000	122,000
長期借入金	2,046,597	1,831,109
その他	3,990	1,088
固定負債合計	2,199,587	1,954,198
負債合計	3,451,969	3,299,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	710,508	710,508
資本剰余金	804,175	804,175
利益剰余金	279,503	231,264
自己株式	△20,378	△20,378
株主資本合計	1,773,809	1,725,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	218	202
為替換算調整勘定	△1,917	△1,059
その他の包括利益累計額合計	△1,699	△856
新株予約権	35,575	35,575
純資産合計	1,807,684	1,760,289
負債純資産合計	5,259,654	5,059,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
売上高	1,503,335	1,635,399
売上原価	1,061,883	1,086,445
売上総利益	441,452	548,953
販売費及び一般管理費	550,007	590,364
営業損失(△)	△108,555	△41,410
営業外収益		
為替差益	9,168	15,036
受取賃貸料	2,907	3,103
その他	489	1,583
営業外収益合計	12,565	19,723
営業外費用		
支払利息	11,425	13,314
貸倒引当金繰入額	15	△12
コミットメントフィー	350	233
その他	3,948	1,354
営業外費用合計	15,739	14,890
経常損失(△)	△111,729	△36,577
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△111,729	△36,577
法人税、住民税及び事業税	1,856	1,874
法人税等調整額	6,015	△2,922
法人税等合計	7,872	△1,048
四半期純損失(△)	△119,601	△35,528
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△119,601	△35,528

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
四半期純損失(△)	△119,601	△35,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△15
為替換算調整勘定	△123	858
その他の包括利益合計	△107	843
四半期包括利益	△119,709	△34,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△119,709	△34,685
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△111,729	△36,577
減価償却費	42,977	48,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,483	△28,871
受取利息及び受取配当金	△80	△550
支払利息	11,425	13,314
為替差損益(△は益)	△7,408	△12,069
固定資産除売却損益(△は益)	0	—
売上債権の増減額(△は増加)	163,236	△30,050
棚卸資産の増減額(△は増加)	△284,066	177,237
仕入債務の増減額(△は減少)	△35,441	32,428
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,233	2,645
前受金の増減額(△は減少)	1,046	406
未払又は未収消費税等の増減額	74,935	52,512
その他	6,131	23,899
小計	△148,221	242,824
利息及び配当金の受取額	80	550
利息の支払額	△15,951	△12,453
法人税等の支払額	△3,523	△3,566
法人税等の還付額	4	23
営業活動によるキャッシュ・フロー	△167,612	227,378
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,103	△2,430
無形固定資産の取得による支出	△72,876	△5,637
定期預金の預入による支出	△1,400	△21,000
定期預金の払戻による収入	—	12,000
長期貸付けによる支出	△2,556	△2,400
長期貸付金の回収による収入	2,039	2,997
その他	△1,626	△4,758
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,523	△21,229
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△46,000
長期借入れによる収入	230,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△219,861	△264,766
社債の発行による収入	70,000	—
社債の償還による支出	△20,000	△27,000
配当金の支払額	△58,697	△12,743
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,440	△200,509
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,543	10,755
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△251,150	16,395
現金及び現金同等物の期首残高	725,996	584,844
現金及び現金同等物の四半期末残高	474,845	601,240

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。